



東京薬科大学新聞
発行所 東京薬科大学
学生新聞
八王子市場之内
1432-1
0426(76)5111

号外

教務問題特集号

この特集号は、
11月26日の学内
連絡会議が、
分科問題の、
ライオンと、
を明かす、
まは、
11月26日、
学内連絡会議が、
分科問題の、
ライオンと、
を明かす、
まは、

重項を契約と見
なすか、
論議が、
執行委員、
自治委員は、
と取り入れる、
約を学校側、
取りつた、
のと同様、
をした、
対して、
下教授会、
と一貫して、
報と同じ事、
り返し、
た。以上、
17日の、
総会議は、
成果の上、

い会議、
11月26日、
連絡会議は、
委員長の、
に対する、
答が、
れた。
E-1 Q、
前に、
は、
大学と、
とを、
A昭和、
に入、
つり、
とは、
I、
料は、

入学した、
学の、
よ、
学内、
し、
合意、
た、
事、
ない、
A、
が、
とを、
II、
の、
定、
しか、
教師、
作業、
る、
授、
定、
底的、
通、
を、
前提、

今回、
在、
の、
いま、
より、
これは、
信頼、
得、
を、
次の、
りて、
を、
E、
の、
生、
授、
し、
会、
検、
合、
教、
F、
会、
の、
A、
に、
こ、

キ、
終、
が、
ユ、
い、
の、
お、
と、
カ、
に、
意、
か、
要、
I、
6、
記、
の、
連、
こ、
向、
し、
ず、
施、
定、
を、
と、

事を、
と、
報、
A、
の、
し、
内、
の、
授、
た、
ば、
は、
か、
学、
会、
で、
の、
定、
天、
的、
学、
言、
解、
思、
つ、
お、
行、
絡、

により、
か、
もう、
II、
は、
内、
空、
し、
提、
今、
学、
や、
互、
て、
ユ、
た、
旨、
要、
A、
議、
は、
今、
議、
の、
さ、
定、

上記、
意、
り、
側、
こ、
ろ、
は、
の、
か、
と、
と、
ら、
な、
提、
為、
ど、
早、
級、
今、
授、
う、
た、
は、
え、
り、
に、
平、
い、
が、
厳、
か、
な、

る、
分、
何、
要、
こ、
に、
と、
り、
目、
行、
の、
と、
人、
か、
あ、
も、
と、
に、
最、
も、
上、
で、
に、
新、
自、
学、
ス、
通、
り、

専門系講義科目(案) (1/17)

学年 科目	1	2	3	4*		
必修	有機化学Ⅰ 無機化学 生物学 数学 物理学 分析化学Ⅰ 解剖学	薬化学Ⅰ 薬化学Ⅱ* 分析化学Ⅱ 物理化学 生理学 微生物学* 薬用植物学*	生化学 薬品化学Ⅰ 薬理学Ⅰ 衛生化学 薬剤学Ⅰ 生薬学 放射薬品学* 病原微生物学* 臨床生化学Ⅰ*	薬事法規 薬局総論 薬剤学Ⅱ** 公衆衛生学	Y	生物薬品学 薬理学Ⅱ
					E	臨床生化学Ⅱ 病理学
選択			I: 有機化学Ⅱ, 薬品分析学, 応用統計, 薬剤学Ⅲ, 医学概論, 他科必修科目 II: 臨床薬学概論, 薬学英語, 薬学ドイツ語, 文献情報学, 薬学概論, 東洋医学概論		S	薬品化学Ⅱ 生物薬品製造学

1) *印, 4年次必修科目. 選択科目(除専門語学)は半年間で, 他は通年. **印は1/4年を示す.

2) 選択は I から 3科目, II から 1科目以上を選択科だが, 必要である.

・新カリキュラム1. おける実習の構成 (1/17)

58年度下は1,2,3年次は2年次の1部を除き本表下,
4年次は現行方式下実施される。(59年度以降は全部本表による)

学年 系	1	2	3	4	卒論 実習 (A コース)	
化学系	I 1~6 化学A I 7~15 化学B	I 16~29 薬化学	I 30~43 薬品化学(含試験)			
生物系		II 1~9 生物学 (動物) II 10~17 微生物学	II 18~34 * 生化学(含臨床検査)	II 35~48 薬理学*		
分析物化学系		III 1~6 物理化学 III 7~18 分析化学	III 19~24 放射化学			
衛生系			IV 1~18 衛生化学(含臨床検査)			
薬剤系				V 1~17 薬剤学*		
生薬系	VI 1~6 生物学 (植物)		VI 7~14 生薬学			

* クラスにより3年次または4年次のどちらかで実施

< 4年次の現行方式 >

Y: 薬理学 薬剤学

E: 臨床生化学, 薬剤学, 薬理学

S: 微生物薬品製造学

天然物薬品製造学